


北フランスの大雪がもたらした、 ピアノ・ソロの日

1979年のその日、北フランスの町カーン(Caen)での音楽祭プロデューサーから、
パリに居る加古隆のもとへ予期せぬ電話がありました。



● 電話とわたし ●
一本の電話
加古 隆(作曲家・ピアニスト)

その電話がかかってきたのは、二月のことさら寒い日の午後だった。アパートの近くを散歩して部屋へもどると、知り合いのフランス人のプロデューサーから連絡があり、今晚のスケジュールは空いているかと尋ねられた。
北フランスのカーンという街で、今夜ピアノ・ソロだけのコンサートがあるのだが、イギリスから着くはずのピアニストが大雪の為にどうしても来れないという。それでも僕にやる気があるのなら、代役で演奏しないかというのだ。それまで、ソロ・コンサートは一度も経験したことがなかったが、10分程考えた後、やってみようという返事をし、大急ぎで手当り次第に楽譜をバッグにつめ込み、指ならしもそこそこに列車に飛びのった。
大雪の夜のはじめての一人だけのコンサートはこうして起こり、その後の僕の音楽活動に大きなきっかけと変化を与えてくれた。
一九七九年、この日の午後の一本の電話のことは、そういう訳でいつまでも僕の記憶に残っている。

NTT広報誌より

そして40周年目

「年号を確認して偶然知ったことながら、2019年はフランスでのソロの初体験からちょうど40周年です。
たったひとりでピアノと対峙するソロ・コンサートは、かけがえのない特別な空間で、
ほかのどんなステージとも違うものがあります。」——— 加古隆



加古隆 (作曲家・ピアニスト)

フランス・パリ国立高等音楽院でオリヴィエ・メシアンに作曲を師事。1973年パリでデビュー。帰国後、クラシック・ジャズ・現代音楽のジャンルを包含した音楽家として活躍。ピアノ・ソロ曲からオーケストラ曲まで幅広い作品を発表し、映画音楽での受賞も数多い。代表曲、NHKスペシャル「映像の世紀」のテーマ曲「パリは燃えているか」で知られる。

加古隆
ソロ・コンサート2019
『ピアノと私』
ツアースケジュール

5月 6日(月・祝)	14:00	愛知	名古屋市芸術創造センター	☎ 中京テレビ事業 052-588-4477
5月11日(土)	14:00	東京	サントリーホール	☎ キョードー東京 0570-550-799
5月12日(日)	15:00	群馬	高崎市文化会館	☎ 桐生音協 0277-53-3133
6月 8日(土)	13:30	北海道	札幌コンサートホール Kitara 小ホール	☎ オフィス・ワン 011-612-8696
6月22日(土)	14:00	大阪	いずみホール	☎ キョードーインフォメーション 0570-200-888

美しく凜とした
ピアノの響きに包まれる。
加古隆、
孤高のピアノ・ソロ集。



PIANO

「博士の愛した数式」愛のテーマ ~前奏曲として/レミニッセンス/アクア・ブルー/雨の石畳/青い花/エンブティートランス/睡蓮のアトリエ/アラビアの町/虹が架かる日/「博士の愛した数式」愛のテーマ
AVCL-25091 ¥3,086 (税込)
●SACDハイブリッド



SILENT GARDEN

森と人の約束 / Silent Garden / あなたの里に降る時雨 / 少年時代 / 風の戯れ / 雪の前 / 舞姫 / Rain / 水底の風 / まどろむ森 / 朝の光 / 花の憧れ
AVCL-25419 定価: ¥3,000 (本体価格+税)
●SACDハイブリッド
avex classics